

五月四日

帰り道

③

☆それぞれの人物像を考える

①人物像と言葉をつなげる知識

・人物像を示す言葉(例)

おっとり おおらか たくましい まっすぐ たのしい

弱気 陽気 活発 しんちよう

・そのほか自分で見つけた言葉を書こう

・人物像につながる言葉(↓教P307)

②本文中から人物像につながる表現を探し、それぞれの人物像を考え、一文でまとめる。

ヒントコーナー(ノートには書かない)

音読をしているから気付いた人も多いと思いますが、この物語は、【二つの視点】で書かれています。

「1」の場面は「律」、「2」の場面は「周也」の視点ですね。

したがって、「律」の人物像は「1」から、「周也」の人物像は「2」から探すとよいでしょう。

本文中にある律の人物像

ページ・行		本文中の表現				想像できる人物像	
P18 L2						おくびよう	



律の人物像

本文中にある周也の人物像

ページ・行	本文中の表現	想像できる人物像
P25 L6~7	じりじりして、つい、言わな くてもいいことを言った。	せっかち、落ち着きがない

周也の人物像



五月四日 ここまで